

# 3月議会は28日から始まります

平成29年第1回(3月)定例会は、2月28日から開催されます。一般質問は、3月6, 7, 8日の3日間行なわれます。その他、平成29年度予算の審査が予算特別委員会を設置して行われます。最終日は、3月21日になりそうです。

## 井之川博幸議員の一般質問要旨 \*実施は3月8日午後1時頃から

### 1. 子育て支援—子育て世帯の経済的負担の軽減について

#### ア、子育て世帯の経済状況について

- ①本市における子ども(18歳未満)のいる子育て世帯の平均年収について。
- ② そのうち年収1,000万円世帯の割合について。



井之川博幸市議

#### イ、保育利用者負担(保育料)に関連する現状について

- ①本市における保育料の最高額は、料金表での計算では月72,750円となるが、実際の最高負担額について。また、所得割の額が、D12階層225,000円となる年収額について。
- ②税制改定で年少扶養控除の「みなし適用」が廃止され、多子世帯ほど影響が大きく出ていると聞いていますが、本市での影響と対応について。
- ③群馬県が2015年度から実施している第3子以降3歳未満児保育料無料化制度における本市での影響額について
- ④現状での減免や軽減制度について



## 子育て世帯の経済的負担の軽減を

### ウ 子育て世帯の経済的負担の軽減について

- ①保育利用者負担額の軽減及び無料化を求めます。
- ②保育園3歳以上児の昼食主食負担への助成を求めます。また、対象者全員に全額助成した場合の財政負担額について。
- ③子どものインフルエンザ予防接種への助成を求めます。

(右斜め上へ)

## 「安心できる年金制度の実現を求める請願」を提出 全日本年金者組合が市議会に



22日、全日本年金者組合群馬県本部(田村照代委員長)と利根支部(林マツ支部長)の連名で、星野稔市議会議長に「若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願書」が提出されました。

請願書の内容は、1. 年金の隔月支給を国際水準並みに毎月支給に改めること。2. 「物価・賃金スライド」制を無視した、際限のない年金の引き下げを行わないこと。3. 年金の支給開始年齢は、これ以上に引き上げないこと。4. 年金を毎年下げ続ける「マクロ経済スライド」及び未調整分のキャリーオーバーは廃止すること。5. 全額国庫負担の「最低保障年金制度」を早期に実現すること。などの5項目について採択し、意見書を国会又は政府関係省庁に送付されるよう求めています。

この請願書は、3月議会中に付託をされた常任委員会で審査される予定です。

- ④幼稚園利用者負担額を元に戻すことを求めます。
- ⑤就学援助の拡充について、新年度に向けてどのような検討が行われたのか。
- ⑥学校給食費の無料化の実施について、新年度に向けてどのような検討が行われたのか。



### 2. 循環型社会の構築をめざして

#### ア 第8期沼田市分別収集計画の推進について

- ①沼田市環境保健協議会の強化について
- ②沼田市環境保健協議会役員・班長などを対象とした(仮称)ごみ分別研修会の実施について
- ①(仮称)ごみ減量推進委員制度の実施について
- ②(仮称)ごみ減量推進協力委員の設置について

2017年2月26日 No.825

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料